

# 1. 第5期中期経営計画：方向性

国際社会は、ロシアによるウクライナ侵攻、先進国とグローバルサウスの関係性の大きな変化、サプライチェーンの再構築やエネルギー・食料問題を含む経済安全保障の確保、インフレと債務コスト増等の国際金融環境の変化といった歴史的・構造的課題・変化に直面し、世界情勢は不確実性を増しています。こうした中、JBICが政策金融の視点から重点的に取り組んでいくべきと考える課題(重点取組課題)は以下のとおりであり、こうした課題への対処や達成に向けた取り組みを進めて参ります。



## 第5期中期経営計画の重点取組課題の考え方

I

持続可能な  
未来の実現

様々なステークホルダーと共に、世界共通の課題である**カーボンニュートラル**や相手国が抱える**社会課題**を達成・解決し、**持続可能な未来**を実現する

II

我が国産業の  
強靱化と  
創造的変革の支援

**エネルギー安全保障**やサプライチェーン再構築等による**経済安全保障**の確保、スタートアップを含む**革新的技術・新事業の展開**、**中堅・中小企業の海外展開**への支援を通じ、**我が国産業の強靱化と創造的変革**に貢献する

III

戦略的な  
国際金融機能の  
発揮による独自の  
ソリューション提供

グローバルな視座を持った政策金融機関として、多国間連携や特別業務を含むリスクテイク機能等**独自のソリューション**を活用し、**対外経済政策実現**を後押しする

IV

価値創造に向けた  
組織基盤の  
強化・改革

時代や環境に即応し、価値創造していくため、**役職員の能力を最大限発揮できるエンゲージメントの高い組織**へ進化していく

# 1. 第5期中期経営計画：テーマ・具体的取組目標

## 世界の課題解決を「先導」する。「価値ある」未来を「共に創る」。

本計画においては、“Navigate toward and Co-create a Valuable Future”を取り組みのテーマとしました。日本と世界、官と民をつなぐ政策金融機関として、特別業務等の独自のリスクテイク機能・国際金融への知見を駆使し、民間資金の動員も行いつつ、世界の課題解決を先導し、未来を共に創っていきます。

### 持続可能な未来の実現

- ・ カーボンニュートラルと経済発展の統合的実現への貢献
- ・ ホスト国との協働による社会課題解決への貢献
- ・ サステナビリティ経営の責任ある実行

### 我が国産業の強靱化と創造的変革の支援

- ・ 我が国のエネルギー安全保障の確保、国益に資する戦略的なバリューチェーン / サプライチェーン強靱化及び先端的産業基盤整備への支援
- ・ 革新的技術・事業の展開支援
- ・ グローバルに活躍する中堅・中小企業の海外展開支援

### 戦略的な国際金融機能の発揮による 独自のソリューション提供

- ・ 我が国の対外経済政策の構築・実現に貢献する案件への支援
- ・ 戦略的な情報分析を通じた独自のソリューションの提供

### 価値創造に向けた組織基盤の強化・改革

- ・ 人的資本経営の実践
- ・ DXによる業務効率化・業務推進基盤の整備
- ・ エンゲージメントの高い組織づくり・組織の基盤強化と安定・効率的運営